2026年11月6日

各　位

会 社 名　日本モーゲージサービス株式会社
代表者名　代表取締役社長　　鵜澤　泰功
（コード番号：7192　東証スタンダード市場）
問合せ先　取締役管理本部長兼経営管理部長　羽生 五泰
（TEL：03-5408-8160）

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年５月11日に公表した2027年３月期第２四半期（中間期）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想数値の修正(2026年４月１日～2026年９月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,012	676	682	460	31.31
今回修正予想（B）	4,119	901	910	608	41.40
増減額（B－A）	106	224	227	148	
増減率（%）	2.7%	33.2%	33.3%	32.2%	
(ご参考)前期第２四半期実績(2026年３月期第２四半期)	3,755	751	757	513	34.92

２．修正の理由

2027年３月期第２四半期(中間期)の業績につきましては、当社グループ全体で好調に推移いたしました。特に、住宅金融事業において、前年法改正起因の新築落ち込み反動や金利先高観による駆け込み需要等により、固定金利型住宅ローンに対する需要が堅調に推移し、住宅価格の上昇等を背景に１件当たりの融資金額も増加したことから、融資手数料収入が当初の想定を上回りました。また、住宅瑕疵保険等事業のシェア拡大や、住宅アカデメイア事業のスキーム見直しによる関連費用の削減効果など、各事業が堅調に推移しました。その結果、営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、前回予想を上回る見込みです。

なお、2027年３月期の通期連結業績予想につきましては、現時点では前回予想を据え置いておりますが、今後の業績動向を踏まえ、必要に応じて速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上